

【大腸(下部消化管)内視鏡検査予約票】

(患者様用)

患者氏名 様
生年月日
検査日 月 日
午前 時 分 からの予約です。

大腸(下部消化管)内視鏡検査はお尻から内視鏡を挿入して、大腸と小腸の一部を観察、診断する検査です。ポリープを切除することもできます。

受付時間 予約時間10分前にご来院下さい。
受付場所 病院案内・受付(正面玄関を入ってすぐ左)
持ち物 診療情報提供書(紹介状)、予約票(本紙)、当院の診察券(お持ちの方のみ)、お薬手帳
健康保険証(マイナ保険証も対応しております)
上記の持ち物は、初診受付にお出し下さい。
入院の用意(下着、寝衣、洗面用具、箸、湯呑、印鑑、常用薬2日分)
ご用意できない場合は、別紙の入院時必需品レンタルシステムをご利用ください。
※令和2年1月より“スリッパ”は安全の関係上ご遠慮いただいております。
※洗腸剤飲用時に必要となりますので、お茶又はお水500ml(2本)をご用意ください。(院内での購入もできます)

【検査にあたっての注意事項】

- ◆ 検査前日
水分を多めにお取りください(水、お茶(煎茶・番茶・ウロン茶・麦茶)、紅茶(砂糖・ミルク不可))
夕食は夜8時までに軽い食事にしてください(水分は就寝まで可)
次の食品をさけてください。

〔	繊維の多い野菜(ごぼう、ネギ、白菜、トマト、もやし、キャベツなど)、きのこ類、海藻類、
	種のある果実(イチゴ、メロン、スイカなど)、豆類、ごま、こんにやく、たけのこ、とうもろこし
	乳飲料、乳製品(ヨーグルトなど)、ジュース類、アルコール類、スポーツ飲料水、砂糖・固形物が入っている飲料

寝る前に下剤を服用してください
便秘気味の方は、2~3日前から下剤を服用し便を出すようにしてください。
又消化の悪い食事は避けてください。
- ◆ 検査当日(まる1日かかります)
絶食でご来院ください。コップ1~2杯の水分は構いません
日頃内服している薬がある方は、飲まずにご持参ください。
午前中に当院内視鏡センターで腸管洗浄液を約2リットル飲んでいただきます
検査の開始時刻は午後1時30分から午後4時くらいです。検査時間は約30分です。
順番は多少前後する場合がありますのでご了承ください
原則として点滴から鎮痛剤を使用しますので、検査後約2時間ベッドでお休みいただきます。
お帰りは夕方になります。お車・バイク・自転車の運転はおやめください。
ポリープを切除した場合は原則として1泊入院していただきます。切除後10日間は旅行、
スポーツ、肉体労働、飲酒をおやめください。
- ◆ 料金について(目安となります)
内視鏡検査のみ・3割負担(9,000円程度) ポリープ切除1泊入院・3割負担(40,000円程度)
内視鏡検査+組織検査・3割負担(15,000円~)
- ◆ 都合により予約を変更またはキャンセルする場合は、紹介医と当院へ早めにご連絡ください。



国家公務員共済組合連合会東海病院 地域連携室 TEL 052-711-6131(代)
FAX 052-723-3648(直通)



※ お名前、生年月日に誤りがある場合は、お手数ですがお知らせくださるようお願いいたします。

大腸内視鏡検査の説明書

1. 検査の目的、必要性

大腸内視鏡検査は肛門から太さ1 cmくらいの内視鏡を挿入し、大腸と小腸の一部を観察、診断する検査です。検査にかかる時間は腸の状態によりますが通常は20～60分程度です。注腸バリウム検査に比べて詳しい情報が得られ、ポリープ切除や組織検査により確定診断が可能です。

2. 検査の内容、注意事項

● 抗血栓療法薬

心臓や脳の病気で血液を固まりにくくする薬（ワーファリン、パナルジン、プラビックス、バイアスピリン、バファリン、プレタール、プラザキサ等）を服用中の方はお申し出ください。

● 前処置

腸の中をからにするために、検査当日の午前中、腸管洗浄液（下剤）を大量に（約2リットル）飲んでいただきます。下剤を飲んでから嘔気・嘔吐、腹痛が起こる場合があります。

また、下剤を飲んででも便がきれいにならないときは下剤を追加したり浣腸を行います。

※ 大腸が狭くなっている方が下剤を飲むと腸閉塞や穿孔（腸に穴があく）することがありますので、事前に腹部CTを撮る場合があります。

● 鎮痛剤の使用

検査の苦痛を少なくするため当院では原則として鎮痛剤（痛みを軽くする薬）を点滴から注射して検査を行います。それでも苦痛がある場合は鎮静剤（緊張を和らげて眠くなる薬）を追加します。検査中は血圧と酸素濃度を測定し、酸素濃度が低下した場合は酸素吸入を行います。検査終了後にふらつきや眠気が残りますので、内視鏡センター内の回復用ベッドで約1時間様子をみてから帰宅していただきます。検査当日は絶対に車やバイクの運転をしないでください。鎮痛剤の副作用で検査中や検査後に嘔気・嘔吐やめまいが起きる場合があります。

● ポリープ切除

検査中にポリープが見つかった場合、内視鏡的に切除することが可能です。その場合原則として1泊入院していただきます。切除後10日間は出血や穿孔の危険性がありますので、旅行、スポーツ、肉体労働、飲酒を避けてください。

3. 検査の合併症、偶発症

● 検査後に腹が張る、腹痛、嘔気・嘔吐が起きる場合がありますが、ほとんどは2-3時間で治まります。

● 2003-2007年の全国調査報告では、生検を含む観察のみの検査における偶発症の頻度は検査件数 約255万件中313件 0.012%（約8千件に1回）死亡例21件、ポリープ切除に関連する偶発症は検査件数 約54万件中2011件 0.37%（約270件に1回）死亡例は1件でした。また、腸管洗浄液による偶発症が114件あり、死亡例8件でした。

● 具体的な偶発症は、出血、穿孔（腸に穴があく）、薬による血圧低下・呼吸抑制、心筋梗塞や脳梗塞の悪化、腸管洗浄液による腸閉塞・穿孔・誤嚥などです。

● 偶発症が起きないように細心の注意を払い検査を行います。万一、偶発症が生じた場合には、最善の処置・治療を行います。入院や再度の内視鏡処置、輸血、外科手術が必要になることもあります。その際の診療も通常の保険診療にて行います。

大腸内視鏡検査を受けられる方へ

(患者様用)

1日目

予約時間の10分前に
病院案内もしくは新患受付(①番)へ

内視鏡センター受付(⑬番)へ
問診票・同意書記入、医師の問診

検査着に更衣

採血・検査室(⑪番)へ
血液検査

内視鏡センター受付(⑬番)へ

3階前処置室へ

腸をきれいにするお薬(モピプレップ)を約2時間かけて飲んで頂きます。途中で水またはお茶を飲んで頂きます。
(院内に自動販売機もあります)看護師が便の性状を確認します。

内視鏡センター受付(⑬番)へ

大腸内視鏡検査 午後から順番に実施します。
便の性状により順番が前後する場合があります。
点滴を開始します。
検査中は心電図モニターや血圧計などを取り付けます。

検査終了後もしくは安静解除後、
医師から説明があります。ご家族
の方も同席される場合は事前
にお知らせください。
鎮静剤を使用した場合は約1時間
お休み頂いた後お帰り頂きます。

検査中にポリープが見つかり内
視鏡的に切除した場合、原則と
して一泊入院して頂きます。

病棟看護師がお迎えに上がります。

病棟へ

入院後、止血剤の点滴を開始します。
腹痛・嘔気・腹満感・下血などの症状があればお知らせください。
夕食は基本的に18時ですが、検査の時刻により変更となります。

次ページへ

前ページより

入院誓約書は退院までに総合窓口へご提出ください

2日目

6時頃から看護師が病室に伺います。
朝食は8時です。
8時30分から9時頃に医師が病室を訪問します。

問題がないことを確認後、退院手続きをします。

診療費の請求書は病室までお持ちします。
会計(⑰番)へ
会計終了後、10時頃に退院となります。

※検査に際して、目や耳の不自由な方や歩行が困難な方、ご家族または知人の付き添いが多数の場合など、或いは最初から入院して検査をご希望の方などお問い合わせやご希望は事前に地域連携室へお電話にてご相談ください。

国家公務員共済組合連合会 東海病院 地域連携室 電話 052-711-6131(代表)

アメニティセットのご案内

当院では、大腸内視鏡検査時にポリープがみつきり内視鏡的に切除した場合、原則として一泊入院して頂きます。

患者様をご入院中に必要とされる寝巻・日用品をご用意できない場合、レンタル提供する「アメニティセット」を導入しております。

名 称 「アメニティセット」大腸カメラ一泊セット

内 容 寝巻・タオル類・日用品(歯ブラシ・歯磨き粉・紙コップ・箸・スプーン・フォーク・イヤホン・ポケットティッシュ)

申 込 申込書にご記入頂きます。

料 金 1セット 281円(税込み)
ご利用終了日から3週間前後で請求先に郵送させていただきます。

支 払 コンビニ・郵便局でお支払頂きます。

問合先 株式会社アメニティ お客様相談室

0120-918-859 9時30分~17時(土日・祝日を除く)